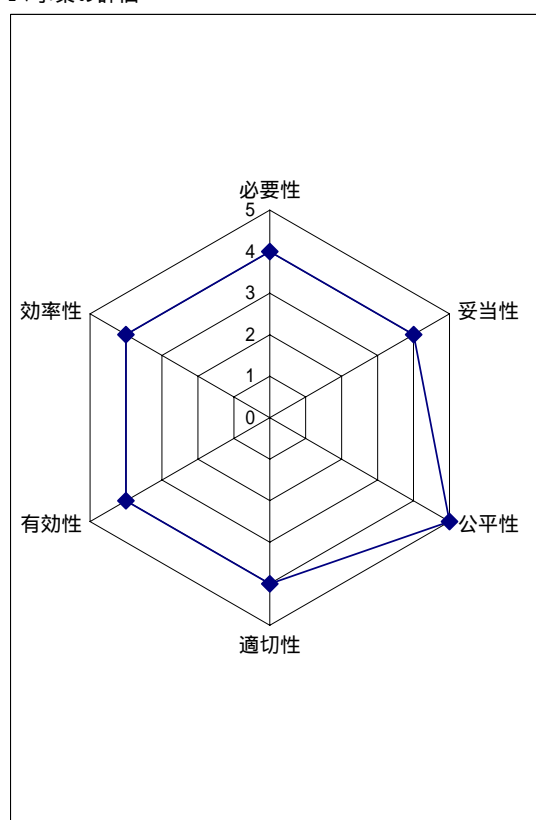


事務事業名	消防ポンプ自動車購入事業	担当部局	市長部局 市民生活部
基本目標	美しいゆとりある快適環境と景観づくり(環境・都市基盤)	担当課名	防災交通課
施策体系	安全で快適な暮らしづくり(消防・地域防災)	担当係名	消防防災係
施策	消防体制を充実する		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	火災防御対策上、地域住民の生活環境に即応した安全確保を図る必要があり、老朽化した消防ポンプ自動車を更新し、消防力の充実強化を促進するものである。		
事業の期間(開始/終了)	年 月 / 年 月		
根拠法令、条例、規則など	消防組織法 結城市消防団条例		
事業が対象としている人(モノ)	消防ポンプ自動車(CD-1型)		
具体的な活動内容	結城市消防団管理の消防ポンプ自動車10車両の現状把握と更新計画		
	老朽ポンプ自動車2車両の特定と更新車両の選定		
	新車購入契約締結		
	新車配備, 操作方法の伝達		
事業の成果	消防ポンプ自動車10車両の現状把握		
	老朽車両の特定(第4分団及び第10分団消防ポンプ自動車が購入後17年経過)		
	新車操作方法の習得		
	地域消防力の強化が図られた		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	4 依然、必要性が高い
	結城市消防団に配備されているポンプ自動車10車両のうち、15年以上経過している車両が2車両あり更新が必要である。
妥当性	4 法的な問題などがあり、行政が行うべき事業である
	消防組織法第8条「市町村の消防に要する費用は当該市町村がこれを負担しなければならない」とあるため、行政以外にはできない事業である。
公平性	5 広い範囲に対して便益を提供しており、偏りは見られない
	結城市消防団の各分団に配備されていることにより、市内全域を対象としている。
適切性	4 現在のやり方(手段)が一般的であり、特に問題はない
	年次計画に基づき更新している。
有効性	4 概ね目標水準に達している
	担当分団により操作技術の取得と定期管理がなされ、緊急事態に備えている
効率性	4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)
	旧車両に比べ車体およびポンプ操作性が向上しており、利便性、コスト低減に寄与している。

総合評価	最新のポンプ自動車は、その車体やポンプ性能、耐久性も向上していると思われるので、今後は更新時期の見極めが重要である。
------	--

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	維持継続	中長期的方向	維持継続
	説明	地域住民の生命・財産を火災から守るため、各地域への高性能な消防設備(消防自動車)の整備は必要不可欠である。よって、計画的に整備する。			
決定権者判断	決定内容	維持継続			
	説明	地域住民の安全で安心な生活環境を維持するため、計画的に購入する。			